

月刊びゃっきープレス

byacky press

2010

5 月号

毎月初回ライブ日発行

無料配布

↑あたりまえ

発行 (謝)びゃっきーライブ連盟
http://www.satram.jp/byacky/
byacky@satram.jp

配布 びゃっきーご本人かライブハウスの人

シンプル

2010 年 5 月 28 日(金)

ゆーじ×びゃっきー
共同企画「シンプル」
@阿佐ヶ谷 Next Sunday
お待ちしております

問合せ : byacky@satram.jp

二回目の企画ライブは 共同開催で



ゆーじ×びゃっきー共同企画「シンプル」が2010年5月28日金曜日に阿佐ヶ谷ネクストサンデーで開催される。なあなな仲良し企画とは違い、お互いに刺客を送りあう、ガチのデスマッチ企画。気合もテンションもボルテージも最高潮である。ボルテージって何? タイトルと全く内容が合っていないこの企画、いや、そんなことないかな。乞うご期待!!

5月28日開催 「シンプル」

びゃっきー二度目の企画は、音楽仲間ゆーじとの共同企画となった。共通の知り合いで素晴らしいミュージシャンはいるのだが、内輪な企画になるのを嫌ったため、お互い相手の知らないミュージシャンをゲストに呼ぼうじゃないかという事で、話が進んだ。いくつもの死線をとともに潜り抜けてきた戦友だけに、気持ちは一つである。「戦友」と言うの

びゃっきーの蒙古タンメン 中本個人的レビュー

- ・蒙古タンメン
おいしく食べられる辛さ。これがオススメ。
- ・五目蒙古タンメン
上記の蒙古タンメンになんか辛い肉が乗っている。食える範囲ではあるが、このレベルで既に勝負辛い。食後、家に帰って横になれるなら食べてもよい。
- ・蒙古卵麵
個人的に北極と変わらない辛さ。異常。
- ・北極
食べ物ではない。赤い砂と油を眺める、飾り物。スープまで完食すると、命の危険がある。

戦場その2 某カレ屋
豊田にある某カレ屋でライブをしたこともあった。店が非常に狭く、おそら

戦場その4 某飲み屋
これは番外編とも言うべきライブだった。メンバーが足りないから出てくれと

それ以外にも戦場はあったが、こころへんで止めておこう。このような戦場を駆け抜けたゆーじとびゃっきーが、今回は自分たちの企画でその成長をお見せする。楽しみにしていただきたい。(びゃっきー)

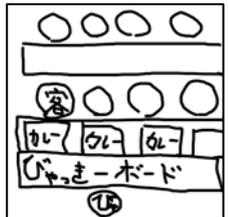
戦場その1 某カフェ
ゆーじとオレが始めて出会ったのは、池袋にある某カフェでのライブの時だった。拾ってきたアンブレを組み合わせてPA周りを用意すると言う超手作りライブで、音が出なかつたりなんなり、準備から本番まで、かなり緊張を要したライブであった。この後、この戦場では幾度もライブが行われることとなる。

戦場その3 某図書館
某図書館でホールを借りてライブをやったこともあった。このホールは割と広く、たくさんの方が入れそうだったため、お客さんを100人呼ぼうという意気込みだったが、あまりお客さんが集まらなかった。

当日に電話があった。たまたまびゃっきーボードを友だちにレンタルしてしまっていたため「ギタ―で良ければ出るが」という今では考えられない恐ろしい引き受け方をした。そしてゆーじも当日に誘われたという、一体どんな準備の仕方をしたらそんなことになるのか、スゴイライブだった。しかも店が異常に狭く、どのみちびゃっきーボードは店からはみ出てしまったであろ狭さ。運悪く土砂降りの雨に遭遇し、辿り着くまでに全員がビショビショという、非常に困難を極めたライブであった。

はいささか大きすぎではないか、という意見もあると思うので、ここで、ゆーじとオレとの主な戦場(イベント)の数々を紹介しようと思

くあの店でライブが行われたのは後にも先にもあれ一回だろうと思われる。びゃっきーボードがお客さんのカレと隣接しているような状況(右図参照)でのライブであった。



当日に電話があった。たまたまびゃっきーボードを友だちにレンタルしてしまっていたため「ギタ―で良ければ出るが」という今では考えられない恐ろしい引き受け方をした。そしてゆーじも当日に誘われたという、一体どんな準備の仕方をしたらそんなことになるのか、スゴイライブだった。しかも店が異常に狭く、どのみちびゃっきーボードは店からはみ出てしまったであろ狭さ。運悪く土砂降りの雨に遭遇し、辿り着くまでに全員がビショビショという、非常に困難を極めたライブであった。